

報道関係各位

「スカルプD」シリーズから、アフターシェーブローションが誕生
「スカルプD ケーブロック ローション」が新登場！
ヘアサイクルにアプローチする抑毛成分で、ひげの伸びを抑制

2009年10月20日(火) 新発売

アンファー株式会社

オリジナルドクターズプロダクツを企画・開発及び販売するアンファー株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:三山熊裕)では、「ヘアメディカル薬用スカルプD」を主力製品とする「スカルプD」シリーズより、ヘアサイクルにアプローチしてひげの伸びを抑制する成分を配合したアフターシェーブローション「スカルプD ケーブロック ローション」を、2009年10月20日(火)より、専用ホームページ及び一部WEBサイトにて販売を開始します。

「スカルプD ケーブロック ローション」は、2005年に頭髪専門病院の医師チームらによって開発された、日本初の「頭皮のタイプで選ぶ」ヘアケアシリーズ「スカルプD」から誕生した、アフターシェーブローションです。

ヒトの毛は部位によって様々な性質を持ち、ホルモンバランスや体質によって成長の度合いが異なります。「スカルプD ケーブロック ローション」は、シェービング後の肌をしっかりとケアしながらも、ヘアサイクルにアプローチしてひげの伸びを抑制します。

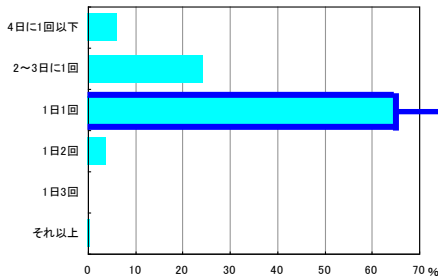
**「スカルプD ケーブロック ローション」**

容量:50ml、価格:4,500円(税込)

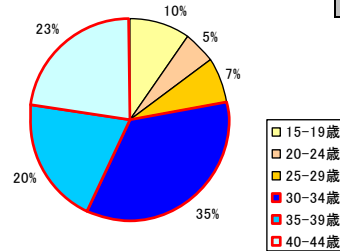
「ひげ」で非常に悩む男性の4割以上が抱える「薄毛」の悩み

成人男性の「ひげ」は、一般的に、平均総数約 2 万本～3 万本で、一日平均 0.2mm～0.4mm 伸びるといわれています。成人男性を対象に、「ひげ」に関する調査を実施したところ、年齢が高いほど、1 日の早い時間帯からひげの伸びを感じる人が多く、30 歳以上の 8 割近くが毎日の手入れを欠かさないということが明らかになりました。(表①参照) また同調査より、「ひげ」にとても悩んでいる男性の 4 割以上が「薄毛」にも悩んでいることがわかります。(表②参照)

【表①ひげを手入れする回数】



「1日に1回」手入れする年齢比率



【表②「ひげ」の悩みと「薄毛」の悩みの程度】

「ひげ」の悩みの程度	「薄毛」の悩みの程度				
	非常に悩んでいる	悩んでいる	どちらともいえない	悩んでいない	全く悩んでいない
非常に悩んでいる	27.9	16.4	18.3	12.8	24.7
悩んでいる	9.5	28.4	13.6	22.7	25.9
どちらともいえない	5.2	16.4	33.6	17.2	27.8
悩んでいない	13.3	13.3	26.7	26.7	20

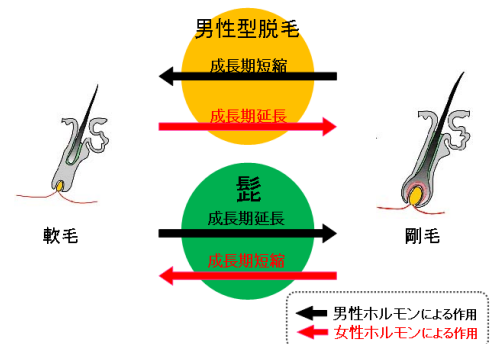
※本調査は、15～49歳の男性 1049 名を対象に実施。
(調査協力: マクロミル)

男性ホルモンとヘアサイクルの関係—「ひげ」と「頭髪」の逆相関関係—

「男性型脱毛症 (AGA)」の症状である「薄毛」や「抜け毛」と、「ひげ」の成長は、どれも男性ホルモンの働きに起因しています。

頭髪は、男性ホルモンの作用によって、毛の成長が抑制されると、抜け毛や薄毛などの「男性型脱毛症 (AGA)」が発症します。一方ひげは、男性ホルモンの作用によって毛の成長が促され、発毛が活発になるため、ひげの伸びが早まったり、硬く太い毛が生まれたり、「ひげの濃い」状態へと繋がります。つまり、「頭髪」の成長と「ひげ」の成長は、男性ホルモンの働きにおいて、逆相関関係にあるとも言われています。(表③参照)

【表③ ホルモンとヘアサイクルの関係】



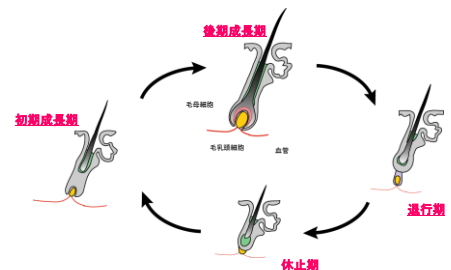
現代の成人男性は、加齢に加え、ストレスや運動不足、また偏った食生活などによって、体内ホルモンのバランスが崩れて、ヘアサイクルが乱れやすい状態となっています。結果、男性型脱毛症だけでなく、ひげや胸毛などの体毛が濃くなるなど、様々な症状が現れます。

★「ひげ」が伸びるメカニズム

「ひげ」は、右図の通り、頭髪と同じく、成長期(前期、後期)・退行期・休止期を経て、発毛から脱毛を繰り返しています。

頭髪は、休止期から成長期に移るとき、男性ホルモンのテストステロンが「5α-リダクターゼ」という酵素の影響で男性ホルモン(ジヒドロテストステロン)に変化し、毛髪の成長を阻害するため脱毛へと繋がります。一方ひげは、男性ホルモンの働きによって成長期が延長され、毛根および毛根周囲でのひげの成長に拍車がかかります。

つまり、ひげの成長を抑えるためには、男性ホルモンの働きを食い止め、ひげを成長期の働きを抑えて退行期へと移行させる作用が必要となります。



「スカルプD ケーブロック ローション」商品特徴

男性のひげの部分は、身体の皮膚の中で最も傷つきやすく、デリケートな部分だと言われています。「スカルプD ケーブロック ローション」は、肌に優しい低刺激処方、ホルモンにアプローチし、ひげの成長を毛根部から抑制します。

① ひげの伸びを抑制する成分配合

★TGP2（オリゴペプチド-34）

浸透性と安定性の高い、ナノサイズの機能性ペプチド。ひげの発毛を成長期から退行期へ導き、毛の成長を抑制します。また、メラニンの産生を阻害するため、シミやくすみを予防する他、ニキビ跡による色素沈着の改善に作用します。

★フラボステロン（ダイズエキス）

女性ホルモン様作用をもつ高濃度イソフラボンを配合。男性ホルモンと拮抗し、毛の成長や過剰な皮脂分泌を抑えます。また、高い保湿効果でヒゲ剃り後の肌荒れを防ぎます。

② 天然植物エキスで、美肌効果

- **グリチルリチン酸 2K** : 抗炎症、抗アレルギー作用
- **アロエベラ葉エキス** : 保湿効果、創傷治癒
- **キシリチルグルコシド** : かゆみ抑制

③ べたつかず、さっぱりとした爽快感

べたつかず、肌に馴染みやすいローションタイプ。メントール配合で、シェービング後の肌に爽快感を与えます。

④ 肌に優しい低刺激処方

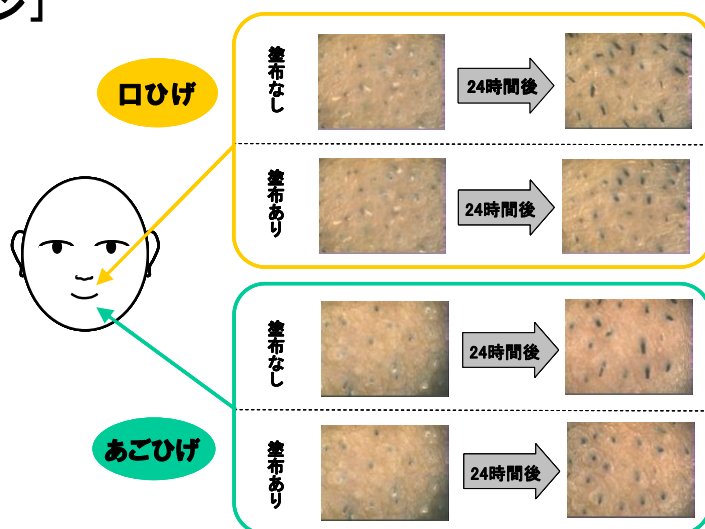
肌に負担をかけない低刺激処方。石油系界面活性剤、パラベン、鉱物油、合成香料、合成着色料などを使用せず、肌の保水力と保湿力を保ちます。

「スカルプD ケーブロック ローション」 抑毛効果を検証！

シェービング後、口ひげとあごひげの部分に「スカルプD ケーブロック ローション」を塗布し、24時間放置したところ、右図のような抑毛効果が現れました。

塗布無しに比べ、塗布後の肌は、確実に毛の伸びが遅くなり、毛が目立たなくなっています。

※本結果は、当社調べです。抑毛効果には、個人差があります。



「スカルプD ケーブロック ローション」商品概要

- 商 品 名: スカルプD ケーブロック ローション
- 容 量: 50ml
- 価 格: 4,500 円(税込)
- 発 売 日: 2009 年 10 月 20 日(火)
- 販 売 先: 専用ホームページ及び一部 WEB サイト
専用ホームページアドレス <http://www.scalp-d.com>
- 販 売 元: アンファー株式会社
- 製 造 販 売 元: 日進化学株式会社
- 配 合 成 分: 水、BG、エタノール、オリゴペプチド-34、ダイズエキス、キシリチルグルコシド、アロエベラ葉エキス、グリチルリチン酸2K、キサンタンガム、グリセリン、無水キシリトール、キシリトール、ダイズ油、クエン酸、クエン酸 Na、レシチン、メントール、EDTA、フェノキシエタノール、水酸化 Na、オレイン酸 Na
- 使 用 方 法: シェービング後、手のひらに適量(1-2 プッシュ)出します。両手の手のひらに軽く広げた後、ほおからあご(気になる部分)にかけて、軽くたくようにつけてください。※まつげや髪の毛の毛根につかない様にお使いいただき、付着した場合はすぐに拭き取って下さい。
- お客様からのお問い合わせ:
アンファー受付センター 0120-866-866
営業時間: 午前 10 時～午後 6 時(土・日曜、祝日除く)